

ほっとクリニック

町立金山診療所だより 95

金山町大字金山548-2 ☎52-2915



ドクターメッセージ

町立金山診療所 所長 山科 明夫



全国国保地域医療学会報告記

当診療所をはじめとし、山形県内には地域住民の健康を支える国民健康保険をベースにした

中小自治体病院が数多く、これら国保診療施設は地域包括医療・ケアの実践を理念として地域の特性に即した多様なサービスを提供しています。

日々の診療、看護、リハビリ、ケアに携わっている医師、看護師をはじめとする医療者等が全国から集い、様々な課題について検討を加え報告する第56回全国国保地域医療学会が、去る10月7日、8日に山形市で開催され、診療所及び町健康福祉部門から職員が参加してきました。

有床診療所として当診療所が提供する医療において直面するテーマに「看取り」があります。高齢化社会の只中にあり、多くの高齢の方々が老衰状態と

なっており息を引き取っていきま

患者さんご本人の意思表示が叶わぬケースが少なからずありますが、その場合ご家族の意向を確認する必要があります。そのときご家族には、看取りのイメージを具体的に把握していただくことが、その後のケアを継続するために必要となります。

主治医から、口頭あるいは文書を用いて説明されるだけでは、必ずしも十分に了解できないこともあります。そんなとき、他の診療施設では様々な工夫が凝らされていました。

滋賀県米原市伊吹にある介護老人保健施設を併設した無床の在宅支援診療所「地域包括センターいぶき」では、医師、看護師、薬剤師、介護士が多職種が連携して「看取りの援助ノート」

を作成しています。その作成過程において職員間の看取りの認識がより明確になり、そのノートを通じて家族は看取りの経過が具体的にイメージでき、ケアする職員の心配りが伝わる内容となっています。

特殊な専門知識、設備がなくとも、心配りと工夫する姿勢があれば、日常の診療に改善の道は開けると改めて教示されました。

お知らせ

11月の水曜日の夕診は

9日（鈴木医師）

16日（山科医師）

30日（鈴木医師）

となります。

夕診の受付時間は

17:00～19:00です。